



IMaSS

未来材料・システム研究所
Institute of Materials and Systems for Sustainability

エネルギーシステム(中部電力)寄附研究部門

第1回市民公開講座 「電気をためる」が世界を変える

電力インフラやモビリティへの、電池やキャパシタの導入に向けた取り組みが、本格化しています。本公開講座では、蓄電装置やその利用技術に取り組んでいる専門家をお招きし、一般の方々を対象に蓄電技術の概要と動向についてご紹介いただきます。

◆ 講演内容 ◆

「電力システムにおける蓄電装置の役割と今後の展望」

杉本 重幸(名古屋大学 教授)

「サステナブルモビリティ実現のための革新型蓄電池への期待」

射場 英紀(トヨタ自動車株式会社)

日時: 10月20日(土) 10:00 ~ 12:00

会場: 名古屋大学 東山キャンパス IB電子情報館 中棟1階 IB015講義室

名古屋市営地下鉄名城線「名古屋大学」駅③番出口より徒歩約3分

<http://www.nagoya-u.ac.jp/access-map/index.html>

定員: 100名 参加費: 無料

主催: 名古屋大学 未来材料・システム研究所

協賛: 電気学会 東海支部、IEEE Nagoya Section

事前申込先: 名古屋大学 未来材料・システム研究所 寄附研究部門

(URL: <http://www.nuee.nagoya-u.ac.jp/labs/katolab/>)

TEL: 052-789-5920 FAX: 052-789-2108 E-mail: mmatsuda@nuee.nagoya-u.ac.jp

※当日受付もいたしますが、可能なかぎり事前申込みをお願いいたします。

申込み締切り: 10月10日(水)

